

麻生町報

発行所
麻生町42番地
麻生町役所
発行人
高野勝
印刷所
麻生印刷所

汚名そそぐ

投票率 95.89 % に向

各候補者の得票は
県知事選では
四、九二六票
四、八三三票
二、一六票
無効 友末洋治
岩上二郎

今月の税

全期
軽自動車税
5月31日までに
納税貯蓄組合を
御利用下さい

好評を得た

大和1234投票所
町の選挙では、初めてのこ
ろみとして四月二十三日の選
挙において大和第一、二、三、
四投票所に婦人の投票立会人
を委嘱したところ、婦人有権
者にとつては、今まで、男子
の立会人がいかめしく、椅子
に腰かけているのと違つて、
なごやかなふんが流れて、
投票しやすかつたと好評でし
た。

印のうへ、町選管委員会が各
支所まで提出してください。
また、選挙人名簿の縦覧は五
月二十四日から二十七日まで
役場で、各支所では閲覧に供
します。
(名簿確定は五月三十日まで
す)

現在の支所をそのまゝ、
有給することは、その支所で
どんな事務でも出来るならい
いのですが、それでは経費の
節約と事務の簡素化は出来ま
せん。そのため若干の不便を
皆様にしのんでいただき支所
廃止出張所制をとり、合併

を取扱うことになりましたか
ら、今後佐原市の医師の診療
をうけるときは必ず保険証
(受診証)を持参窓口に掲示し
て下さい。
◎療養取扱機関名

四月二十三日行われた県知事
県議会議員選挙は、前夜から
の雨に加えて当日は朝から風
も出て、投票者の出足をにぶ
らせ、投票率の向上など思い
もよらないような状態だつた
が、九時半ごろから雨もやみ
風も途次おさまり、午後には
はれとれたとされた投票日和に
なつたため、投票者の出足がよ
くなり、各投票所とも投票率
が向上して、町では八五、八
九%に達した。
この日の投票率は、
全国では七九、三% (推計)
茨城県は八二、三% (〇)
である。
次の表は各投票所ごとの状況
調です。ただし県知事選挙の
投票率は二名の棄権者があつ
たため八五、八七%になりま
した。

県議会議員選挙 投票状況調 (投票率の順)						
投票所名	所在地	投票数	投票男	投票女	率計	
大和第一投票区投票所	大和第一小学校	651	95,0	92,2	93,5	
麻生第一	富田集会所	843	94,1	90,2	92,0	
〃 〃 〃	新原 〃	155	96,4	86,2	91,2	
〃 〃 〃	本城会館	1,199	91,3	84,5	87,6	
〃 〃 〃	麻生町公民館	820	87,6	86,7	87,1	
小高第一	井貝集会所	302	89,2	84,6	86,8	
大和第一	大和第一小学校	775	90,6	81,0	85,5	
〃 〃 〃	大和支所	855	88,8	82,0	85,2	
太田第一	石神集会所	387	88,2	81,8	84,9	
大和第一	西照寺	417	86,0	83,7	84,8	
小高第一	小高支所	707	88,2	81,0	84,6	
行方第一	行方農協組合	549	88,6	80,6	84,2	
太田第一	太田分館	682	90,1	78,6	83,9	
小高第一	小高農協組合	828	87,0	78,3	82,4	
行方第一	行方支所	807	85,1	74,7	79,6	
計		9,977	89,45	82,74	85,89	

参議院議員選挙投票日

参議院議員の選挙は六月二日に行われます。
選挙は民主政治の基盤となるもので国民の意志が正しく反映
されるのが当然です。有権者は権力にも、金力にも情実にも
まどわされることなく、自分の信ずる人へ清き一票を投じま
しょう。

補充名簿の登録申請は五月二十日までに

この選挙には、補充選挙人名簿が作製されますが、その要件は次のとおりです。
補充名簿の登録要件
一、年齢満二十歳以上の者
昭和十四年五月十六日以前に生れた者
一、欠格事項に該当しない者

町村行政事務の簡素化 郡内各町村では支所廃止

本町では合併当時の行政機構として四ヶ所の支所をもつて居ります。これは急速に廃止することによつて一般住民の方に不便を与えることを恐れ、今日迄至つたのですが、時既に四年を経過し、各地区の方々の意見を徴しても改廃の時機に來ているように思われます。

町村合併促進法の第一条にはこの法律は、町村が町村合併によりその組織及び運営を合理的且能率的にし、住民の福祉を増進するように規模の適



優良赤ちゃんに 町長さん ご満足

五月二日午後一時、昨年度二回にわたつて行われた、健康診断の結果、優良と認められた赤ちゃんの表彰式が公民館で執行されたが、町医の先生がたと付添のお母さん方に、とりかこまれ高野町長、日頃の多忙の折にもかかわらず、カメラにおさまり腰かけて左右の赤ちゃんに負けずうれしそうな一日だつた。

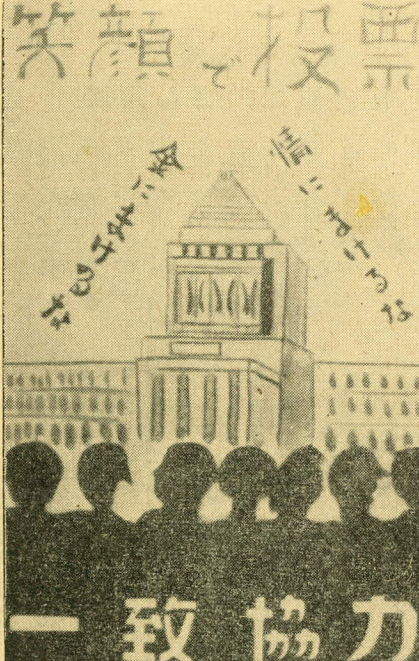
を取扱うことになりましたから、今後佐原市の医師の診療をうけるときは必ず保険証(受診証)を持参窓口に掲示して下さい。
◎療養取扱機関名

柳井	磯部	小島	高山	角田	豊田	里村	保科	岩瀬	高塚	本多	松崎	安住	宮内	小林	同愛	本多	松浦	山本	中村	岡田	大塚	佐原	安達	木村	久保	佐藤	齊藤	浅野	坂本	郡司	島崎
歯科	歯科	歯科	歯科	歯科	歯科	歯科	歯科	歯科	歯科	歯科	歯科	耳鼻科	耳鼻科	外科	内科	産婦人科	内科	内科	内科	内科	内科	内科	内科	内科	内科	内科	内科	内科	内科	内科	内科
院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院

参議院議員制度とは

わが国の国会は、衆議院と参議院とで成つてゐるもので、わゆる二院制となつており、国会という国家機関の意思は、原則として両院の意思の合致したところで成立するわけである。いまの制度では、衆議院の権限が参議院に比べてやや強いので、衆議院の優位を認めてはいますが、これは決して参議院を軽視してゐるというわけではなく、両院の機能の差を前提とした制度であるといふことができましよう。

が、今回の選挙では、全国から選挙される五十人と各県から選挙される七十五人(本県では二人)の選挙が行われるわけである。なお、参議院は衆議院と違つて解散ということがありません。このように衆議院選挙の場合とことなつた特別の選挙区が設けられてゐること、解散の制度がないことや、議員の任期が衆議院と異なるのは、参議院は専門的研究の立場において国政を審議するにふさわしい



識見を有する人材を全国的にまた府県ごとに広く選ぶためといつたん選ばれたものは身分的に安定してその職務に専念させるため、これにより参議院の才二院としての特色を發揮せようとしたもので、すこしやうなわけで、参議院議員の選挙は定期的に行われ、昭和二十二年四月に才一回が行われて以来今回の選挙が五回目になるわけである。

国保だより

しばらくの間耳鼻咽喉関係の診療には、たいへんご迷惑をかけていました。が、新国民健康保険法の実施に伴ひまして国民健康保険法第三十七條才五項の規定により、次のとおり佐原市の医師が国保診療

4月末日人口

	男	女	計	世帯数
麻生地区	2,939	3,080	6,019	1,109
太田地区	1,222	1,225	2,447	387
大和地区	2,743	2,988	5,731	916
行方地区	1,408	1,505	2,913	494
小高地区	1,924	2,020	3,944	681
計	10,236	10,818	21,054	3,587

